



黒田

福岡

うづか
兔塚
ふるさとガイド



日影

口大谷

大笹

宿

うづかガイドマップ

Guide Map

おおのうづか
大野峠

私たちの^{うづか}兎塚には祖先が^{そせん}残してくれた
たくさんの「たからもの」があります。
ふだん見慣れた場所にも「たからもの」
が隠れているかもしれません。新しい
「たからもの」を見つけてみましょう。

そら
曾羅山

スカイバレイ
スキー場

なかおおたに
中大谷

くちおおたに
口大谷

おおの
大野

やいだに
八井谷

たじま
但馬トンネル
1256m

みち えき
道の駅八子北

ふくおか
福岡

はんしていしせき
県指定史跡
やはたやまふんぐん
八幡山古墳群



春の訪れを告げるザゼンソウ

つくりやま
作山

はちぶせやま
鉢伏山
1221m

野間峠
のまのしげ

とろかわやま
瀬川山
1039m

ことうげん
八子北高原
スキー場

おおささ
大笹

けんしていでんねんきねんぶつ
県指定天然記念物
おおささ
大笹ザゼンソウ群落

くんらく

たかさか
高坂

けんしていでんねんきねんぶつ
県指定天然記念物
わち
和池の大カツラ

いけがなる
池ヶ平

たじまことうげんしよくぶつえん
但馬高原植物園

でんどう
木の殿堂

わち
和池

ロッジかどま

けんしていでんねんきねんぶつ
県指定天然記念物
うわの
兔野の大カツラ

もりわき
森脇

うわのことうげん
兔野高原
やがいきょういく
野外教育センター

かさなみとうげ
笠波峠

くろた
黒田

やど
宿

ひかげ
日影

けんしていでんいししょう さるおだき
県指定名勝 猿尾滝

やいだに
八井谷峠

こふじ
小富士
563m

但馬トンネル 1256m

じそうだいほさつ
地蔵大菩薩
みょうげんどうあと
妙見堂跡

とりであと
砦跡

うさぎ つか こだん
兎の塚(古墳)

じそうだいほさつ
地蔵大菩薩

かんのんどう
観音堂

やさか
八坂神社 卍
大スギ

やいだに
八井谷

こうざんあと
鉦山跡
こうもりがいつぱい

コラシの
群落

やいだに
八井谷川

みち えき
道の駅八チ北

うづかガイドマップ

Guide Map

福岡・八井谷・大野

ふくおか
福岡

えいこん ひ
英魂の碑
じゆんなん ひ
殉難の碑

みしまいせき
三嶋遺跡

だいしどう
大師堂

うづかちゅうがっこうあと
兎塚中学校跡

ろくたいじそう
六体地蔵

みしまこやすじそう
三嶋子安地蔵

うづかしょうがっこう
兎塚小学校
ふくおかしょうがっこうあと
福岡小学校跡

きゅうおおばやししいん
旧大林医院

やはたやま
八幡山公園
石の彫刻・忠魂碑

うづか ちく こうみんかん
兎塚地区公民館

さい かみ
才の神

うさぎ つか こだん
兎の塚(古墳)

やわた(はちまん)じんじや
八幡神社
馬場・絵馬
大スギ・ツバキ・モミノキ

ふくおかたいいくかん
福岡体育館

うづかしんりょうしよ
兎塚診療所
うづかしかしんりょうしよ
兎塚歯科診療所
ふくおかほいくしよ
福岡保育所

おおのつげ
大野峠

たいしどう
お大師堂

おおのとりであと
大野砦跡

じぞうそん
地蔵尊

ひがしむきかんのん
東向観音

こうじんじや
荒神社

おおの
大野

おおじょうや
大庄屋・
しろうややしきあと
庄屋敷跡

はちまんじんじや
八幡神社
根つなりのケヤキ

なか た こふん
中の田古墳・トキワ古墳

たはらいせき
田原遺跡

さんのうごんげん
山王権現

なかやまじょうし
中山城跡

はとたいてふん
八斗台古墳

おおなるいせき ちゅうぞうてふしゅうど
大平遺跡 (鑄造鉄斧出土)

けんしていせき
県指定史跡
やはたやまこふんぐん
八幡山古墳群

おおのがわ
大野川

4号 5号 6号

うさぎ つか こふん
● 兎の塚 (古墳)

おおたにがわ
大谷川

うづかちゅうがっこう
兎塚中学校



せいりゅう さ なつ はな
清流に咲く夏の花バイカモ

そら 曾羅山

はちふせやま 鉢伏山
1221m

晴れた日には日本海や
氷ノ山がよく見える

スカイバレイ
スキー場

ハチ北高原
スキー場

ハルニレの木

おおささ
大笹

りゅうくうじんじゃ
龍宮神社

たいぼく
エノキの大木

あきほみや
秋葉宮

アララギの木

おおたじんじゃ
太田神社
絵馬・地藏堂・
三体観音

じんだいさん

やさかじんじゃ
八坂神社

あな
ババの穴

なかおおたに
中大谷

おだいしどう
御大師堂

ほうてんやま
宝殿山

くまのこうじんじゃ
熊野皇神社

おおたにしょうかつこうあと
大谷小学校跡

やわ
矢和の神様

みょうどうとう
名号塔

しきないたかさかじんじゃ
式内高坂神社
ケヤキの大木

くちおおたに
口大谷

るくじぞう せきぶつ
六地藏・石仏

ヤブツバキの大木

じぞう ругおとうとう
よだれ地藏・廬江翁塔

おおたに
大谷川

いけがなる
池ヶ平

じぞう
お地藏さん

おののびの
大野川

もりわき
森脇

たいぼく
イチヨウの大木

もりわきじんじゃ
森脇神社

やま かみ
山の神

あん たに
庵の谷1号墳

野間峠
のまゝいげ

とろかわやま
瀬川山
1039m

ミズバシヨウ・
ヒメホタル

らっかガイドマップ

Guide Map

口大谷・中大谷・大笹
高坂・池ヶ平・和池・森脇

おおやまつみじんじや
大山祇神社



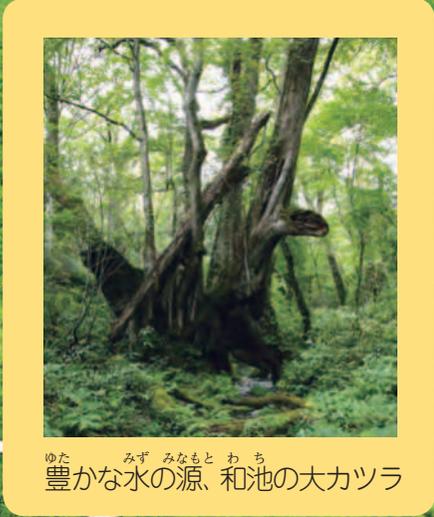
けんしていでんねんきねんぶつ
県指定天然記念物
おおささ
大笹ザゼンソウ群落

くらく

たかさか
高坂

けんしていでんねんきねんぶつ
県指定天然記念物
わち
和池の大カツラ

たじまこらげんしよくぶつえん
但馬高原植物園



ゆた みず みなもと わち
豊かな水の源、和池の大カツラ

じそ
お地藏さん

ひよしじんじや
目吉神社



おだいしどう
お大師堂・おいなりさん

わち
和池

わちがわ
和池川

き だんどう
木の殿堂

くようとう
供養塔

あきば
秋葉

こりんとう
五輪塔

あんにようじ
安養寺

こうたいじんじや
皇大神社

ロッジかどま

まえだいせき ぼくしよどまじゆつど
前田遺跡(墨書土器出土)

おたいげいせき
小田池遺跡

こでんじいせき
小伝次遺跡

おおでらやまこぶんぐん
大寺山古墳群

みょうけんさん
妙見山
1139m

きゅうつくりやまぶんでう
旧作山分校

つくりやま
作山

やはたじんじや
八幡神社
ケヤキの夫木



しず はる おとず さるおだき
静かに春の訪れをまつ猿尾滝

はんしていけいしやう さるおだき
県指定名勝 猿尾滝

たにさくいせき
谷作遺跡

つくりやま
作山

さくたいじんじや
作田井神社
かんのんどう
観音堂

きたはたいせき
北畑遺跡

うまかガイドマップ

Guide Map

黒田・宿・日影・作山



あきのいろど
秋の野を彩るエソリンドウ

但馬トンネル 1256m

たつがなるいせき
タツケ平遺跡

くろだ
黒田

じそどう
地藏堂

あん たに
庵の谷1号墳

かさなみいけ
笠波池

かさなみいせき
笠波遺跡

お うえこぶん
尾の上古墳

くろだふちゅうこぶんぐん
黒田府中古墳群

しつみ しみず だいじそん
七味の清水・大地蔵尊

かさなみとうげ
笠波峠

なかおいせき
中尾遺跡

ろくたいじそ
六体地藏

たいしどう
大師堂

あみだどう
阿弥陀堂

とめにそういちまんにんくようとう
米二合一万人供養塔

たいぼく
ツバキの大木

こうたいじんじや
皇大神社
モミの大木・夫婦杉

てんまんとくじんじや
天満威徳神社
夫比ノ牛

ごしんとうひ
御神燈碑

だいしょうぐんひ
大將軍碑

やど
宿

ひかげ
日影

あみだどう
阿弥陀堂

だいしどう
大師堂

宿の棚田
笠波峠から見える
宿の棚田は
とてもきれい

ひかげしょうがっせうあと
日影小学校跡

うづかの昔話

～^{うづか} 兎塚に伝わる昔話・^{でんしょう} 伝承～

私たちの^{うづか} 兎塚には古くから伝わるいろいろな昔話・^{でんしょう} 伝承があります。昔の人たちが語り継いできた昔話・^{でんしょう} 伝承を私たちも語り継いでいきましょう。



うづかの由来

昔、昔、今の^{うづか} 兎塚の^{おおもり} 大森の裏（今の^{もりわき} 森脇あたりだといわれています）の、大きな池に^{だいじゃ} 大蛇が住んでいて、そこを通る人をおそって^{ころ} 飲み殺したり、牛や馬をしめ殺したりして、土地の人は大変おそれていました。

その^{うわさ} 噂がだんだん広まって、^{みやこ} 都にも伝わり、「これはほおっておけぬ」と弓の^{じょうず} 上手な^{くさか} 日下部^{べまさたか} 政高が^{だいじゃたいじ} 大蛇退治に向いました。

^{まさたか} 政高が大きな池のほとりで^{だいじゃ} 大蛇を^{たいじ} 退治しようとする、^{うわの} 兎和野に住んでいた^わ 3羽の年をとった^{ふるうさぎ} 古兎が^{だいじゃたいじ} 大蛇退治をさせまいと^{まさたか} 政高に向かってきました。^{まさたか} 政高は向かってきた^{うさぎ} 兎を3羽とも弓であつというまに^{たいじ} 退治し、その^{いきお} 勢いで池の^{だいじゃ} 大蛇も^{ぶじ} 無事に^{たいじ} 退治しました。

ところが、その後殺された^{ごころ} 3羽の兎がいろいろな^わ お化けになって^{うさぎ} 暴れまわり、人々を困らせました。そこで人々は相談して^{ふくおか} 福岡の^{しもなかやま} 下中山と^{かわばた} 川端と^{やいだに} 八井谷に^{つか} 塚を作って^{あつ} 厚くその^{れい} 霊をまつりました。

このようなことがあり、^{うさぎ} 兎の塚のあるところとして^{うづか} 兎塚と呼ばれるようになったそうです。



下中山の兎の塚

やわ かみさま 矢和の神様 くちおおたに [口大谷]



矢和の神様

くちおおたに かわむ
口大谷の川向こうに小さなほころがあります。このほころ
やわ かみさま ぼら こし いた のぞ
は矢和の神様と言って、やわ(わき腹)や腰の痛みを取り除
いてくださるそうです。

くちおおたに ぶし
昔、口大谷にやってきて住み着いた武士が、ここであだ討
ちされて亡くなった際に、「私が亡くなった後、やわの痛みを
のぞ ゆいごん
取り除くだろう」と遺言を残したからだと伝えられています。

つく かのん ひかげ 作り観音 ひかげ [日影]

昔、山名の殿様が村岡にお越しになっていた
時のこと、江戸にいた奥方が病気になった
との知らせが届きました。殿様はとても心配し
て日影の観音様に毎日お祈りに行きました。す
ると、奥方の夢に観音様が現れ、その日以来、
どんどん元気になっていきました。大喜びした
殿様は、翌年、その観音様を江戸に持つていく
ために、新しい観音様をお作りして日影のお堂
におまつりしました。



作り観音がまつら
れている観音堂

しつみ しみず やど 七味の清水 やど [宿]

香美町は今は美方郡ですが、昔は七美郡と呼ばれるとこ
ろでした。この七美というのは、昔、行基というお坊さんが
しつみ ぎょうぎ ぼう
笠波峠をとおりる時に、湧き出ている水を飲んで、「おいしい、
かさなみとうげ わ で
まるで七つの味がするようだ」と言ったことから名づけられ
たとわれています。



七味の清水

うづかの歴史

～ 兔塚に残る祖先の暮らし～

私たちの兔塚には大昔から人々が暮らしてきました。

昔の人たちが暮らしたあとを訪ねてみましょう。



八幡山古墳群 [福岡]

八幡神社の南側にはこんもりとした小さな山が3つ並んでいます。これは古墳時代(約1500年前)に作られた昔の人のお墓です。とても貴重な古墳で兵庫県の史跡に指定されています。



八幡山 5号墳

福岡陣屋 [福岡]

村岡藩の最初の陣屋は1601年に福岡の八幡神社のある場所に設置されました。福岡は城下町として整備され、山陰道の要所として村岡藩の中心でしたが、1642年に村岡に移されました。



福岡陣屋跡

福岡・大谷・日影小学校、作山分校

江戸時代が終わり、近代国家への道を歩み始めた日本は教育にも力を入れ始めました。兔塚でも当時3つの小学校と1つの分校が開校し、子どもたちは勉強にはげみました。



福岡小学校



大谷小学校



日影小学校



作山分校

時代	<small>で き ご と い せ き</small> 主な出来事、遺跡
古代	福岡 <small>たつがなる いせき じょうもんじだい みしま いせき やよい じだい やはたやま こぶんぐん こぶん じだい</small> タツケ平遺跡(縄文時代)・三嶋遺跡(弥生時代)・八幡山古墳群(古墳時代)
中世	兎塚は貴族の荘園となる。 中山城(福岡)が作られる。 但馬は山名氏の所領となる。 1577 羽柴秀吉の但馬侵攻で但馬山名氏が滅ぶ。 1601 山名豊国が七美郡を所領し、福岡に陣屋を置く。
近世	1603 徳川家康が江戸幕府を開く。 1642 福岡陣屋、村岡に移転 1753 八井谷 地藏大菩薩像 建立 1801 日影 米二合一万人供養塔 建立
近代	1867 明治維新 1872 兎塚村役場設置 1873 福岡小学校開校 1876 大谷小学校開校 1882 作山分校開校 1896 七美郡・二方郡が合併して美方郡となる。 1904 日影小学校開校、(兎塚地区人口3,578人) 1941 太平洋戦争開戦 1945 太平洋戦争終戦 1947 兎塚中学校を新設 1949 八鹿高校兎塚分校を設置 1955 兎塚村は村岡町と合併して村岡町となる。(兎塚地区人口3,600人) 1956 八鹿高校村岡分校と兎塚分校が合併して村岡分校となる。 1962 八鹿高校村岡分校は独立して村岡高校となる。 1966 国道9号但馬トンネル開通 1968 ハチ北高原スキー場オープン 1971 福岡・大谷・日影小学校を統合して兎塚小学校を新設 1976 作山冬季分校廃止 1982 ソラ山スキー場オープン 1988 兎塚中学校新校舎完成 1991 ソラ山スキー場を スカイバレイスキー場として再オープン 1994 第45回全国植樹祭開催、 木の殿堂オープン 1997 但馬高原植物園開園 2005 村岡町は香住町・美方町と合併して香美町となる。(兎塚地区人口1,912人)



うづかの暮らし

うづか ねんじゅうぎょうじ
～ 兎塚の年中行事～

私たちの兎塚には昔から人々がいろいろな思いを込めて行われてきた行事があります。行事にはそれぞれ意味があります。行事に参加してその思いに触れてみましょう。



月	日	主な行事
1	1	しんねん ねんが こうかんかい 新年年賀交歓会 6・7どんど
	10	ふくおか やわた 福岡八幡えびす (福岡)
	17	みや 宮ごもり (和池)
2	3	せつぶん 節分
3	3	まつ ひな祭り (4月4日) 最終日曜 道迎え (黒田)
4	下旬 23	山開き (大笹) りゅうぐうたいさい はちぶせ たいさい 竜宮大祭・鉢伏大祭 (大笹)
5	5	たんご せつく 端午の節供 しろめて 代満
6		
7	第2日曜 23 24 28	さる お だき 猿尾滝まつり (日影) あたご やま ひまつり 愛宕山火祭 (大笹) ひまつり 火祭 (高坂) かわぞそ 川濯祭 (福岡) (最終土曜)
8	14・15 15	ぼん おど 盆踊り こども ねんぶつ 子供念仏 (大笹)

どんど [各区] 1月6・7日

まつかざ なわ かきぞ
正月の松飾りやしめ縄、書初めなどを持ち寄って燃やします。書初めが燃えて高く舞い上がると習字が上手になると言われています。

ひまつり 火祭 7月23・24日

やいだに おおささ たかさか おこな
八井谷、大笹、高坂で行われる火祭は子どもたちの行事として行われてきました。火のついたわらの束をもって走ります。



高坂火祭

こどもねんぶつ おおささ 子供念仏 [大笹] 8月15日



えどじだい えきびょう
江戸時代に疫病がはやり多く子どもたちが亡くなりました。二度と疫病がはやらないように、子どもたちが念仏を唱えます。

月	日	主な行事
8	16	数珠引き (日影) <small>じゅうず ひ</small>
	23	火祭 (八井谷) <small>ひまつり</small>
	23・24	地藏盆 <small>じぞう ぼん</small>
	24	愛宕山火祭 (大笹) <small>あたご やま ひまつり</small>
	25	天神祭 (福岡) <small>てんじんまつり</small>
9	15	福岡秋祭 (現在敬老の日前後) <small>ふくおかあきまつり</small>
	20	八井谷秋祭 (現在直近の日曜) <small>や い だにあきまつり</small>
	22	口大谷・中大谷・大笹 秋祭 <small>くちおおたに なかおおたに おおさき あきまつり</small>
	25	日影秋祭 (現在 23 日前後) <small>ひかげ あきまつり</small>
	28	作山秋祭 (現在10月第1日曜) <small>つくりやまあきまつり</small>
	29	大野秋祭 (現在10月第2日曜) <small>おおの あきまつり</small>
30	宮ごもり (宿) <small>みや</small>	
10	1	宿秋祭 <small>やどあきまつり</small>
	2	黒田秋祭 (現在第 2 日曜) <small>くろだ あきまつり</small>
	5	池ヶ平秋祭 (現在第 1 日曜) <small>いけがなる あきまつり</small>
	6	和池秋祭 (現在第 2 日曜) <small>わち あきまつり</small>
	9	森脇秋祭 <small>もりわき あきまつり</small>
	19	高坂秋祭 (現在第 3 日曜) <small>たかさか あきまつり</small>
11	文化祭	
12	初旬	山開き (大笹) <small>とう</small>
	30	お当のもちつき (黒田) <small>もち</small>

数珠引き [日影] 8月16日

阿弥陀堂の中で輪になって座り長さ約15mの
数珠を念仏を唱えながら回します。途中の一つ
だけ大きい数珠を体の悪い場所にあてると治る
といわれています。



秋祭

秋には村々で秋祭が行われます。太鼓と笛をな
らしながら獅子や天狗と神社まで歩く「ねり込
み」と呼ばれる行事が行われる村もあります。
神社の境内では秋の収穫を感謝して餅まきが
行われています。



ねり込み [福岡]

お当のもちつき [黒田] 12月30日

年末に公民館でお餅
をついて、今年の感謝
と来年も良い年にな
るように祈願します。





和池

八井谷

中大谷

学校名	
学年	年 名前



高坂

森脇

作山

池ヶ平

大野

— 2008年11月発行 —

編集：兎塚ふるさと教育応援団

発行：香美町教育委員会、学校支援地域本部香美町実行委員会、香美町ふるさと教育推進プロジェクト委員会